

第3学年1組 道徳科学習指導案

1 題材 「わたしらしさ」をのぼすために（本時1／1）

2 本時の目標

自分らしさを見つける活動と題材文の登場人物のすごいところを考える活動を通して、自分らしさを見つけ、自分の特徴を多面的にとらえて、自分を高めようとすることができる。（個性の伸長）

3 展開

段階	学習活動	教師の活動・支援
導入 (5)	1 自分が好きなことを考える。 ・ソフトボール ・ピアノ ・ゲーム ・読書	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいとする「わたしらしさを伸ばす」と結び付けて考えることができるように、興味関心をもっていることを問う。 ・学習課題を提示する。
課題 (1)	2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">「わたしらしさ」を見つけ、のぼすためにはどうしたらよいか考えよう。</div>	
展開 (34)	<p>3 自分が「好きなこと」「得意なこと」「苦手なこと」「これから頑張りたいこと」を考え、記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好き…野球、ピアノ、ゲーム ・得意…計算、スイミング、走ること ・苦手…漢字を覚えること、発表 ・頑張りたいこと…鉄棒、友達を増やす <p>4 グループで、自分が考えた「わたしらしさ」を発表し、友達の感想を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールが好きです。この前、試合に出て16点入れました。 ・恥ずかしいので、みんなの前で大きな声で発表するのが苦手です。 ・鉄棒で、逆上がりができるようになりたいから、練習を頑張っています。 <p>5 吉田さん、若田さんの話を読み、感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田さんは、試合に負けても悩まないのがすごい。 ・若田さんの話から、失敗は自分を伸ばしてくれることが分かったよ。 <p>6 「わたしらしさ」を伸ばしていくためにどんなことができるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいなくても、頑張りたい。 ・目標を立てて、諦めずに練習したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身をじっくり見つめるために、「好きなこと」「得意なこと」「苦手なこと」「頑張りたいこと」について考える時間を十分確保する。 ・自分らしさについて深く考えるために、苦手なことも考えるように声をかける。各自で考えた後、グループで発表し合うことを伝える。 ・自分らしさをしっかりと見つめるために、<u>グループで発表する場を設ける。発表する際には、理由や出来事などを加えて発表するように助言する。</u> ・自分らしさを多面的にとらえることができるよう、<u>友達の発表を聞いたら、励ましの言葉や友達の良さを伝えることを確認する。</u> ・二人の考えをつかみやすすくするために、吉田さんの記録と若田さんの業績について簡単に説明してから教材を範読する。 ・自分らしさを伸ばすためにどんな考え方をするとよいか気付く手立てとなるよう、すごいなと感じたところを発表するよう促す。 ・自分らしさを伸ばすために、二人から見習いたいところを見つけて発表している児童や、自分なりの方法を考えて発表している児童を称賛する。 ・机間指導をし、「わたしらしさ」を伸ばすために前向きな態度や考えを記入している児童を褒めたり、励ましたりする。 ・(随時)前向きな態度や考えが持続するように、様々な場面で「わたしらしさ」について問いかける。
整理 (5)	7 「学びの記録」を記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">うまくいかないときがあってもずっと野球を続けて、プロの選手になりたい。</div>	

4 評価

自分が好きなことや得意なことなどを知り、それらを伸ばすために必要な、前向きな態度や思考を育むことができたか。（活動6の発表、活動7の記録から）